

報道機関各位

青森県農林水産部林政課長
(公印省略)

令和3年度ドローン等活用促進研修会(第1回)について

このことについて、下記のとおり開催しますので、取材して下さるようお願いいたします。
なお、当日取材される場合は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクの着用をお願いします。

記

1 開催趣旨

人工林が伐採期を迎える中で、森林情報(立木・地形情報等)は森林・林業施策の基礎となるものであり、本県においても早期に森林調査の効率化・省力化を図っていく必要があることから、先端技術を活用したスマート林業の導入契機とするため、ドローン等活用促進研修会を開催するものである。

2 開催日時・場所

(1) 津軽地区

ア 日時

令和3年11月18日(木) 10:30~16:00

イ 場所

- ・午前の部 地方独立行政法人青森県産業技術センター林業研究所
森林学習展示館2階学習室
(東津軽郡平内町大字小湊字新道46-56 TEL 017-755-3257)
- ・午後の部 青森県東津軽郡平内町夜越山森林公園スキー場
(東津軽郡平内町大字浜子字堀替36-1 TEL 017-755-2663)

(2) 南部地区

ア 日 時

令和3年11月19日(金) 10:30~16:00

イ 場 所

- ・ 午前の部 青森県営農大学校2階視聴覚室
(上北郡七戸町大沢48-8 TEL 0176-62-3111)
- ・ 午後の部 青森県営農大学校
1号採草地、3号-1デントコーン畑、3号-2・3採草地
(上北郡七戸町大沢48-8 TEL 0176-62-3111)

3 研修講師

国土防災技術株式会社

4 研修内容

- (1) ドローンに係る法規制、操作方法、活用事例等の講義(午前)
- (2) ドローンの自動航行体験(午後)
- (3) 次世代GNSS受信機実演(午後)

5 研修対象者・人数

(1) 研修対象者

森林組合、林業事業体、市町村林業担当者等

(2) 人数

各地区15名程度

報道機関用提供資料	
担当課	農林水産部林政課
担当者	森林計画グループ GM 山田 耕司
電話番号	直通 017-734-9509 内線 4838
報道監	農林水産部 次長 石澤 雅史(内線 4966)

令和3年度ドローン等活用促進研修会（第1回）開催要領

1 開催趣旨

人工林が伐採期を迎える中で、森林情報（立木・地形情報等）は森林・林業施策の基礎となるものであり、本県においても早期に森林調査の効率化・省力化を図っていく必要がある。

また、国では令和2年度から、造林補助事業において、既存の測量図面・作業写真に替えてオルソ画像を用いた申請を認めるなど、制度改正を行っていることから、これに対応するとともに、先端技術を活用したスマート林業の導入契機とするため、ドローン等活用促進研修会を開催するものである。

2 開催日時・場所

(1) 津軽地区

ア 日時

令和3年11月18日（木） 10:30～16:00

イ 場所

- ・ 午前の部 地方独立行政法人青森県産業技術センター林業研究所
森林学習展示館2階学習室
(東津軽郡平内町大字小湊字新道 46-56 TEL 017-755-3257)
- ・ 午後の部 青森県東津軽郡平内町夜越山森林公園スキー場
(東津軽郡平内町大字浜子字堀替 36-1 TEL 017-755-2663)

(2) 南部地区

ア 日時

令和3年11月19日（金） 10:30～16:00

イ 場所

- ・ 午前の部 青森県営農大学校2階視聴覚室
(上北郡七戸町大沢 48-8 TEL 0176-62-3111)
- ・ 午後の部 青森県営農大学校
1号採草地、3号-1デントコーン畑、3号-2・3採草地
(上北郡七戸町大沢 48-8 TEL 0176-62-3111)

3 主催者

青森県農林水産部林政課

4 研修対象者・募集人数

(1) 研修対象者

森林組合、林業事業者、市町村林業担当者等

(2) 募集人数

各地区15名程度

※応募者多数の場合は、先着順とする。

5 参加費

無料

6 開催内容（津軽地区・南部地区共通）

- (1) 開会
- (2) 主催者挨拶
- (3) ドローンに係る法規制、操作方法、活用事例等について（室内）
- (4) ドローンの自動航行等について（現地）※1
- (5) 次世代GNSS受信機について（現地）※2
- (6) 閉会

講師
国土防災技術（株）

※1 講師指導の下、参加者がドローン自動航行を体験。

※2 次世代GNSS受信機を使用した計測の説明・実演。

7 留意事項

- (1) 今年度第2回目の研修（ドローン撮影成果活用研修（オルソ画像の作成等））を令和4年1月に実施する予定です。第1回目の研修参加者は、原則として第2回目にも参加願います。
- (2) 室内研修では、ノートパソコンを使用します。参加者は、事前に別紙3（飛行計画立案ソフト事前ダウンロード）のとおり、ダウンロード及びインストールをし、ノートパソコン、延長コードをご持参ください。
- (3) 現地研修では、次世代GNSS受信機を使用しますので、参加者で可能な方はOSがAndroidの携帯電話もしくはタブレットをご持参ください。
- (4) 現地研修の際は、飛行物があるため、ヘルメットを必ず着用してください。少雨等の場合は、現地研修を行いますので、雨具、長靴の準備をお願いします。なお、荒天等の場合は、現地研修を中止する可能性があります。
- (5) 家畜への感染症等の対策として、現地研修会場へ移動する前に、長靴の消毒をいたします。（南部地区のみ）

※ 今回の研修は、令和2年度ドローン等活用促進研修会のステップアップ研修のため希望する方へは、昨年度研修会資料を送付いたします。